白粉

富雷君が現に見るほど男に好かれて女に好かれて

ぬのは千にひとりしかいないが、女をよくするケがそれは白

書の先生をまもにうけては男の（新堅の出来ぬ代

もの だ。新しいのが行うの、古いのが行くのを

妥当ではないにえみが、中将湯の宣告を見

ろ、三十年間も女の姿を変名の材料にしてへ

ンな薬を（賣）売り、（花の）オヤゲは美容院経営になる位

だ金をためた。薬は元のままにて丸齒かう商へ、

13

20